

令和7年度 アンケート結果及び自己評価結果
(ドットジュニア 浜野 第1教室 (児童発達支援・放課後等デイサービス))

子ども家庭庁が定める「放課後等デイサービスガイドライン」「児童発達支援ガイドライン」に基づいて、定期的に自己評価を実施しています。
 自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見ご要望をもとに、業務サービスの改善をしていくことを目的としています。

	評価項目	利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R7/11/17～R7/12/5>	事業所の取り組み状況、改善の方針等 <職員アンケート及び検討：R7/11/17～R7/11/25>
環境 体制 整備 備	訓練室等の適切なスペースの確保	「清潔で安全に配慮された環境」と「十分な人員体制のもとで運営」が行われているかについて「はい」と回答していただいた方が多くいらっしゃいましたが、普段活動の様子を見ていないので、質問の回答が分からないことが多いとのことご意見もありました。	今後も継続的に清潔で安全な環境の維持、お子様の支援にあたる人員体制の確保を継続して運営してまいります。 今後も、保護者様の思いやお子様の困難感や達成感が得られるよう、プログラム等を工夫するよう努めていきます。
	職員の配置状況		
	事業所内の安全対策		
	環境設備の衛生管理		
	障害特性への配慮		
業務 改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル	業務改善等のご意見は特にありませんでした。支援に関しては、児童の特性を理解したうえでの支援ができていると評価をいただいております。	今後も、継続的に、HUGやLINEのツールを使用し、保護者様との連携を図り、支援の質の向上を目指してまいります。
	職員の資質の向上、研修の機会の確保		
	運営支援システムHUGの運用		
適切 な 支 援 の 提 供	適切なアセスメントの実施	実際にどのように行っているかはひと月に送られてくる一部の写真でしか分からない。 その子に合った支援やちょっと難しそうだった場合は、寄り添って一緒にやったださる。	ご利用時の様子はHUGのサービス提供記録にお子様の教室の様子を公開しております。確認方法が分からない、等ございましたらお気軽にお問合せください。 お子様の特性や個性を大切にしながら、その方に合わせて寄り添ったり、お子様同士の関わりを見守りながら支援しております。
	ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成		
	適切な活動プログラムの立案		
	支援開始前の支援内容や役割分担の確認		
	支援終了後の振り返り		
	適切なモニタリングの実施		
	各種記録の正しい作成、保管		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	サービス担当者会議の実施	子供の様子がわからない、進学時の情報提供が欲しいと思いました。	通われているお子様の様子が分からない、という意見がありました。送迎時や面談の際にお子様の様子を共有させていただいております。保育所に通われているお子様は、なかなか保護者様と顔を合わせる機会が少ないため、様子が分からない方もいらっしゃるかもしれません。今後、参観のようなスタイルも取り入れていきたいと思っております。
	学校や保育園等との情報共有、連絡調整		
	子どもの発達状況や課題の共通理解		
	相談に対する必要な助言と支援		
	学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート		
	事業所外の専門機関等との連携		
	ペアレントトレーニング等の支援		

保護者への説明責任等	契約時の丁寧な説明（支援の内容、利用者負担額等）	送迎の時に今日の様子を伝えてくださる。活動記録でもしっかり記録してくださっている。	送迎時はゆっくりお話できる時間が少なく申し訳ございません。お子様を複数名乗せていることが多いため、ご相談がある場合は別途教室にご連絡いただけますと幸いです。
	苦情トラブル対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応		
	会報の発行等の事業所の情報発信		
	個人情報の適切な取り扱い		
	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮		
	保護者同士やきょうだい同士で交流する機会の提供		
非常時等の対応	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定	事故や怪我等への対応について、多くの方より迅速かつ適切に他意押されている旨の回答をいただき、肯定的な評価をいただきました。一方で非常災害時の対応や、事業所が行っている防災訓練の実施について「わからない」と回答する方が一定数いらっしゃいました。	BCPや安全計画に基づいて実施している防災訓練や研修実施、保護者様への情報発信等をさらに見える化していきます。
	緊急時対応の保護者への周知		
	定期的な避難訓練等の実施		
	BCPと安全計画の策定と研修等の実施		
	虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施		
	ヒヤリハット事例の事業所内共有		

満足度	子どもが安心感を持って通所しているか	できることもたくさん増え、本人も楽しく通わせていただいています。こちらの要望をすぐに個別支援計画に取り入れてくださり、実践してくださること、とても助かっています。いつもありがとうございます。	引き続き、お子様が安心して楽しく通っていただけるように支援に努めてまいります。お子様の成長に寄り添えるように日々職員間で情報共有を実施し、プログラムを通じてたくさんの体験経験ができるように支援してまいります。
	子どもが通所を楽しみにしているか	子どもがいろんな工作ができて楽しいと言っています。いつもありがとうございます。 子供は教室に行くことを楽しみにしている	
	現状抱える不安や悩み	コミュニケーションが少しずつ取れるようになってきた。お友達が増えた。 いつもよくみてくださって。感謝しかありません。いつもありがとうございます。	
	通所を開始して良かったこと	教室に通い始めて職員さんや年上のお兄さん達のお陰でお喋りが上手になり、感謝しています。 工場見学屋内施設の遊び場(家族だとわがままが出るので、教室で取り入れていただけると助かります)	
	今後期待したいこと	子供が楽しく通っていますが、保護者との関わりがあまりないように感じるので、モニタリング時以外でも相談しやすい体制を整えてくださると嬉しいです。	